

わかば通信

VOL.17



社会福祉法人 能登福祉会

〒926-0014 石川県七尾市矢田町22号七株田12番地5

TEL.0767-53-8700(代表) FAX.0767-53-8715 URL:<http://www.homewakaba.com>

介護老人福祉施設 特別養護老人ホーム あっとほーむ若葉
TEL.0767-53-8701 FAX.0767-53-8715

養護老人ホーム あっとほーむ若葉
TEL.0767-53-8702 FAX.0767-53-8716

短期入所生活介護 特別養護老人ホーム あっとほーむ若葉
TEL.0767-53-8701 FAX.0767-53-8715

居宅介護支援事業所 あっとほーむ若葉
TEL.0767-53-8703 FAX.0767-53-8718

訪問介護 ヘルパーステーション あっとほーむ若葉
TEL.0767-53-8704 FAX.0767-53-8718

七尾市在宅介護支援センター あっとほーむ若葉
TEL.0767-53-8713 FAX.0767-53-8717

通所介護 デイサービスセンター あっとほーむイースト
TEL.0767-53-6690 FAX.0767-53-6691

通所介護 デイサービスセンター あっとほーむウエスト
TEL.0767-54-0477 FAX.0767-54-0551

小規模多機能型居宅介護施設 あっとほーむコモド
TEL.0767-59-1290 FAX.0767-59-1291



日頃、当法人に対しいろいろとご指導ご支援を頂ぎまして、誠にありがとうございます。

お陰様で開設以来13年が経過しました。この間、安心安全で、利用者の方々に喜んで頂ける施設運営を目指して、一年一年課題を掲げ、それを達成すべく職員一丸となつて努力してまいりました。

そのお陰で一步一步前進できたと思っております。

今、私共が直面しているテーマは、利用者の方々のQOL(社会的・身体的・精神的な意味を含めた生活の質)を高めることにあると思います。一人ひとりの方に適したサービスを提供することこそが私共が目指す究極の課題だと思っています。

先般、東京都世田谷区の特別養護老人ホーム芦花ホームの医師である石飛幸三先生をお招きして、「平穏死のすすめ」についてご講演をして頂きました。

以前より石飛先生の著書を拝見しその考えに共感をし、職員だけでなく、ご家族

の方々と地域の方々と一緒に先生のお話を聞いて、人生の最期をどのように迎えたらいいかということについて共に考え、共通の認識を持ちたいと先生をお招きしました。

先生のご講演を拝聴した後、多くの方々からご意見を頂戴いたしました。その殆どは、先生の考え方に共鳴したという声でした。

我々の目指す個別介護サービスは、その過程過程でそれぞれに応じたサービスを提供し、最期は個々の尊厳を大切にした終末を迎えて頂くことだと改めて認識させて頂きました。

この事は、言うは易く行うは難し、だと思われれます。しかし、職員一同この目標を目指して研鑽を重ね、先進的な施設に学び、職員同士で考え、議論し、実践していきたいと思います。たとえ時間がかかっても少しずつ前進していきたいと思っています。

このような思いの中で利用者の方々の望みをお聴きし、ご家族の方々の思いもお聴きしながら皆様方と一緒にさせて頂き、良いサービスを提供できればと願っております。

どうぞこれからもこのような私共の願い達成のために、皆様のご協力とご指導をよろしくお願い致します。

養護老人ホームの仕組みと生活維持への取り組み

あつとほ一む若葉では、特別養護老人ホーム(定員100名)、養護老人ホーム(定員80名)、短期入所(定員20名)等のサービスを行っています。

「養護老人ホーム」は介護保険制度の施設ではないため、どのような施設かご存じでない方も多いと思います。

そこで今回は養護老人ホームの仕組みと、取り組みについてご紹介します。

養護老人ホームとは、老人福祉法第20条の4に規定された老人福祉施設のことです。

入居には国で定められた次の入居条件があります。(特別養護老人ホームとは入居条件が異なります)

1 環境上の理由

家族や住居の状況など在宅での生活が困難であると認められる場合

2 経済的な理由

世帯の所得やその他の事情により、生活が困窮している場合

以上のいずれかの要件に該当する方で原則65歳以上の方が対象となります。

養護老人ホームへの入居については、各市町が窓口となります。判定委員会が審査を行い、必要と判定された方が対象となります。

養護老人ホームあつとほ一む若葉では、日々のお世話をさせていただく支援員や食事や栄養管理を担当する管理栄養士、健康管理を担当する看護師、生活をする上での総合的な支援を担当する生活相談員を配置しております。

また、利用者さんの高齢化に伴い、介護を必要とする利用者さんに安心して日々を過ごして頂けるよう毎月勉強会を行っており、介護技術の向上に努めております。

また、利用者さんの高齢化に伴い、介護を必要とする利用者さんに安心して日々を過ごして頂けるよう毎月勉強会を行っており、介護技術の向上に努めております。



訪問リハビリについて

今回は、養護老人ホーム

あつとほーむ若葉の利用者さんに訪問リハビリテーション

ションをしている、介護老人保健施設ふいらーじゅの作業療法士、しよんだ 畹田友恵さんにお話を聞きました。

1まず、作業療法(リハビリテーション)について教えてください。

生きていく上での作業活動(日常生活の動作、仕事、趣味活動など)を通して、障害を持った方などに対し自立生活への援助や、質の高い生活づくりのためのサポー

トをしていくことです。

2作業療法士になろうと思っ

たきっかけは何ですか？
小さい頃から、人が元気になるように手助け出来る仕事がしたいと思っていました。

3このお仕事をされる上で苦労したことはありませんか？
リハビリを嫌がられる方にどのようにして関わっていくかが苦労しました。

4お仕事をして良かったなあと感じたことは何ですか？
やはり、リハビリを行って

て笑顔が増えてくると嬉しいです。

5作業療法(リハビリテーション)の具体的な方法とその効果にはどのようなものがありますか？

体操などで身体の基本体力をつけたり、トイレ動作や着替え、家事の練習をする

こともあります。
他にも作品を作ったり、塗り絵や計算などで手先や頭を使うこともします。

効果には人それぞれ違いがありますが、一般的に生活技能の向上や集中力の向上、自信の回復等の効果があります。

6リハビリテーションの専門職である作業療法士(通称

OT)と理学療法士(通称PT)の違いを教えてください。

理学療法士は、障害や後遺症のある体の部分に対し、曲げ伸ばしなどの運動療法や温熱や電気刺激等の物理療法を用いて機能を回復させるリハビリテーションを行います。

作業療法士は日常生活をスムーズに行うために、生活動作や作品作りなどを通して、機能を回復させるリハビリテーションを行います。

7養護老人ホームあつとほーむ若葉の利用者さんへのリハビリプログラムを教えてください。

利用者さんのご希望や、担当ケアマネージャーの意見を聞きながら、一人ひとりに合わせて目標を立て、リハビリプログラムを決めます。

養護老人ホームの利用者さんは、体力をつけるための体操や、関節の動きを保つための体操を希望される方が多いです。

8約2年間養護老人ホームあつとほーむ若葉で訪問リハビリテーションをされて感じたこと、気づいたことはありますか？
リハビリテーションで訪問させていただく時間は短いのですが、利用者さんも職員さんも穏やかな雰囲気、ほんとに「あつとほーむ」だなと思います。

9最後に、しよんだ 畹田さんの目標をお聞かせください。
これから作業療法で関わっていく方々に、少しでも笑顔が増えるように頑張っていきたいと思っています。
そのためにはまず、自分や家族が笑顔で過ごすことが大事だなと思っています。

作業療法は、利用者さんの活動の幅を広げるだけでなく、出来なかった事が出来るようになることで、やる気が生まれ、精神の安定にもつながります。担当は変わりますが、今後も若葉グループで連携して取り組んでいきます。
畹田さん長い間ありがとうございました。



「平穏死のすすめ」著者の先生による講演会

4月21日に当法人の研修会として、著書「平穏死のすすめ」で有名な、特別養護老人ホーム芦花ホームの医師、石飛幸三先生による講演会を開催しました。

「平穏死のすすめ」□から食べられない、□からどうしますか？」をテーマに、ご家族、地域の方々、市内の病院や施設で働く医師や職員の方々などに広く聴講して頂き、300名以上の参加者であつとほーむ若葉のホールは満席となりました。

高齢により□から食べる事ができなくなった家族にどう寄り添うか。

これまで多くの場合、食事が食べられなくなるとお腹に人工的に小さな孔をあけ、直接栄養を届ける胃瘻や腸瘻を造る経管栄養という治療法がとられてきました。



石飛先生は、ご自身の老人ホームではこの経管栄養という延命手段を選択せず最期を迎える、という看取りケアを導入し、

食べる事と死のあり方について問題提起されました。

講演では、医師としての経験を通しての思いや、特別養護老人ホームや病院の現状、日本における自然死についてお話がありました。



また、看取りを経験されたご家族が当时を振り返って語るシーンや、平穏死を選択されたご夫婦の結婚記念日の撮影映像などが流れると、涙される方が多くいらつしやいました。

石飛先生は、「死を受け入れる事は本人だけの問題ではなく、社会全体で受け入れることが必要であり、最期をどのように迎えるかをみんなで考えていくことが大切だ」とおっしゃっていました。

講演会後は職員が集まり、グループワークで相互に感じた事を話し合いました。

当日のアンケートでは聴講したおよそ98%の方々から「良かった」との答えを頂き、ご家族、地域の方々と一緒に人生の終幕について考える貴重な機会となりました。



福祉避難所に指定されています。



特別養護老人ホームあつとほーむ若葉と養護老人ホームあつとほーむ若葉は、七尾市と「福祉避難所の開設及び運営に関する協定」を締結しており、福祉避難所として指定されています。

■福祉避難所とは？

「高齢者、障害者、妊産婦、乳幼児、病者等、一般的な避難所では生活に支障をきたす」人たちのために、「何らかの特別な配慮がされた避難所」です。

一般的には、2次避難所として位置づけられ、小学校等の避難所での生活が困難で、福祉避難所への避難が必要な方の避難所となります。

福祉避難所は、平成19年の能登半島地震で初めて公式に1カ所設置され、その後新潟県中越沖地震では9カ所に設置されました。

近年、自治体と福祉施設の間で福祉協定を結んでいるところが増えてきており、協定を結んでいるところの多くは福祉施設で、特別養護老人ホームが大半を占めています。

■福祉避難所への避難の流れ

- ①災害発生時、身の安全を最優先とし、市が指定している避難所に避難します。
- ②指定避難所において、避難者の身体状態や介護などの状況を考慮し、福祉避難所への受入れ対象者を判断します。
- ③福祉避難所は避難スペースの確保、スタッフの配置など受け入れ態勢を整え、避難対象者を受け入れます。

災害時に安心・安全な避難をすることが出来る環境を整備し、対応できる福祉施設を目指します。



あっとほーむイースト アクティビティの取り組み

新しいアクティビティを展開し、さらに充実したサービスを提供することを目的として、利用者さん一人ひとりに合った計画を立てるために、趣味や嗜好、生活歴等の聞き取りを行いました。

「歌をうたいに行きたい」「パチンコに行きたい」「昔は百姓の仕事ばかりで、どこにも行けなかったから、どこでもいいから行きたい」と外出を希望する利用者さんが多く、またパズルや文字合わせなどは「指先の運動にもなって勉強にもなる」と人気です。

その他にも様々な声をいただいております、利用者さんの生活スタイルを大切にしながら、これからも実践していきたいと思います。



風景、花等
お好みのパズルで
楽しんでいます。



磁石の駒を繰り
返し置く作業を通して
指先の運動！



※アクティビティとは

軽度の運動や遊び、趣味など心身活性化の手助けとなる活動の総称です。

日常のケアに芸術・音楽・文化等を取り入れ、高齢者に働きかけるケアをアクティビティケアといいます。

ウエストハーブ畑

デイサービスセンターあっとほーむウエストでハーブの植ええを行いました。

例年はトマトやキュウリ、サツマイモなどの野菜中心でしたが、今年は新たな試みでアロマセラピーの一環として、ハーブを植えることにしました。

ハーブは5種類植えました。



看板制作中！



ハーブを植えました！

- | | | |
|---|--------|---------------------------------|
| 1 | チャービル | 生葉をスープやサラダに入れたり、ドレッシングに入れたりします。 |
| 2 | ペパーミント | ミントティーやお風呂に入れてさわやかな香りを楽しみます。 |
| 3 | レモンバーム | アイスクリームに添えたり、乾燥させてポプリにして楽しめます。 |
| 4 | カモミール | パンに混ぜ込んで焼いたり、ミルクティーに入れたりします。 |
| 5 | ラベンダー | ポプリや入浴剤として利用されています。 |

また、畑の名前を利用者さんに募集したところ利用者さんから、いくつもの候補が挙がりました。

その中から選ばれたのが、「にこにこ畑」です。

畑に立てる看板と、ペットボトルを使ったもぐらよけを利用者さんと一緒に制作し畑に設置する予定です。

今年のウエスト「にこにこ畑」は野菜にハーブにと盛り沢山です。

元気に大きく育ちますよう、利用者さんと一緒に水やりや草むしりなどの手入れを行っていききたいと思います。

※運営推進会議とは
指定小規模多機能型居宅介護事業所が、提供しているサービス内容等を明らかにし、地域に開かれたサービスと質の確保を図ることを目的として、設置する会議です。
報告内容は、事業所の運営やサービス提供の方針、日々の活動内容、入居者の状態、外部評価の結果等の活動状況です。

ア
ド
バ
イ
ス
を
い
た
だ
き
な
が
ら
、
よ
り
良
い
施
設
に
し
て
い
き
た
い
と
思
い
ま
す。



小規模多機能型居宅介護施設あっとほーむコモドでは、2ヶ月に1度、ご家族・地区町会長・民生委員・市役所の方に参加いただき、運営推進会議を開催しています。
大舌地区の方に、もっとコモドを知っていただくため、施設で行っている取り組みの報告や行事予定を発信しています。これからも、地域の方から

あっとほーむコモド
運営推進会議

利用者さんが行うボランティア活動 ～ボランティアセラピー～

養護老人ホームでは、利用者さんの生きがい作りを目的に、ボランティア活動を始めました。

その一つは「シーツ交換」です。

高齢になり、一人ではシーツを替えられなくなっている利用者さんも多くなっている中で、ある元気な利用者さんは「単純な作業が好きなんです」と自ら進んで手伝ってくれます。

もう一つは「縫い物ボランティア」です。

「手の運動がしたい」という利用者さんには、そつぎんや

タオルなどの作成をお願いしています。利用者さんは慣れた手つきで、とても手早くそつぎんを縫い、まるでミシンで縫ったかのようなきれいな仕上がります。

その他にも中庭で育てている野菜やハーブ畑の水やりや草むしり、食事前のおしほり準備なども行ってもらっています。

今後もボランティア活動を通しての生きがい作りに取り組んでいきたいと思っています。

※ボランティアセラピーとは？

人は誰でも、いくつになっても

誰かの役に立ちたいという欲求があり、それが満たされると心身の状態も安定し、セラピー効果があると言われています。



わんこ巡り

第9弾

今回ご紹介するのは、特別養護老人ホーム 藤井千代様の愛犬「りりちゃん」のご紹介です



りりちゃんのご家族と一緒に、藤井さんに会いに来ます。りりちゃんはとても人懐っこく、尻尾をフリフリして、他の利用者さんの心を和ませてくれます。

藤井さんと同じできれい好きでおしゃれなわんちゃんです。まさに「ペットは飼い主に似る」ですね！

この日は良い天気で、施設内にある中庭を一緒に散歩しました。二人共最高の笑顔ですね。



りりちゃん☆

プロフィール
りりちゃん☆
女の子
お散歩大好き
抱っこされるの
大好き♡

スタッフ紹介

シリーズ
4

歯科衛生士兼ケアワーカー
向井千枝美

今回は、特養介護グループ 歯科衛生士兼ケアワーカーである向井千枝美さんに話を聞きました。

1 仕事の内容を教えてください。

利用者さんと接しながら、食後の口腔ケアを行います。病気の予防や口臭予防の為に、お口の中を清潔にするのが私の仕事です。

日常のケアをする際にコミュニケーションを図って、お口を開けるのが苦手な利用者さんとの関係づくりのため、スキンシップを取るようになっています。

2 仕事以外で、今やっている楽しみがありましたら教えてください。

美味しいお店を探しながら、ランチを楽しんでいます。もうひとつは、ゴルフも始めたいと思っています。日頃は室内業務なので、お日様に当たり、美味しいビールを飲みながらゴルフをしたいなと思っています。

3 今後の抱負をお願いします。

利用者さんに美味しく食事してもらうことを目標にしています。今は2階の利用者さんの口腔ケアですが、今後は3階の利用者さんも含めて100人の

口腔ケアを実施していきたいです。





今回は、特別養護老人ホームの林かほる様をご紹介します。とても笑顔が穏やかで、優しい方です。

1 出身地はどこですか？

リンゴが名産の長野県長野市生まれです。

2 七尾に来られたきっかけは？

結婚を機に七尾市にきました。長野は海がないのでうれしかったわ。能登の人は本当に優しいわね。み



なさん人柄が良いもの。長野の人は理屈っぽいのよ。良いところに連れてきてもらったと喜んでいきます。

3 いつもお話をするときは、標準語ですか？ 方言が無いように思いますが…

私？ 標準語かしら？

長野の方言ね…もう30年近く七尾にいるから忘れたわ。イントネーションが違つのでびっくりしたこともあったけど。

4 長野にいたころに好きだったものは何ですか？

おやきや野沢菜が有名よね。おやきの具は野沢菜が多いけど、それぞれの家庭によつて味も違つし、入れるものも違つものよ。私は砂糖味噌にナスを入れたものが好きだったわ。甘辛くてご飯が進むのよ。野沢菜は浅漬けや粕漬けなどいろいろあつて、これも家庭の味よね。

5 七尾で好きな食べ物がありますか？

ちやわん豆腐にはびつくりしたわね。豆腐の中に入らしが入ってるんだからーでも食べたなら美味しかったわ。ちやわん豆腐を見ると夏が来たって感じるわ。

食べ物のお話で盛り上がり、楽しくお話しさせていただきました。林様ありがとうございました。

貴重なご意見をありがとうございます。

《ご家族より》

ショートステイの送迎で帰つてこないがどうなっているのか？ 年末年始に送迎がないことは聞いていないので施設でしてくれると思つていた。

〔改善結果〕

休日や年末年始の送迎について、ご家族及び担当居宅介護支援事業所への連絡不足であつたことをお詫びし、今後は事前に担当居宅からご家族に送迎の確認を行う事と、入所の際に、職員からご家族に退所時間と送迎の確認をする事としました。

《担当ケアマネジャーより》

ご家族からショートステイから帰つたら、足がパンパンにむくんでいた。送迎時には職員から何も報告がなかった。今後はベッドで横に寝させて、足が腫れないように注意してほしい。

〔改善結果〕

ご家族へ、送迎時の説明不足をお詫びし、今後は浮腫に注意するとともに、送迎時に担当者が同行し、ご家族に状況を説明する事としました。

《ご意見の内容》

デイサービスの機能訓練で、洗濯物たたみや畑仕事などいつもしていることはさせないでほしい。畑仕事は職員

の怠慢ではないか。

送迎についても、途中で他の利用者が下車してしまうと、自宅まで1人になり寂しいので、知人と同じ送迎車にしてほしい。

〔改善結果〕

機能訓練は、ご本人の意向に基づき、計画を立てたことを説明させていただき、次月より転倒予防・歩行訓練等の運動機能維持を中心とした計画に変更を行いました。また送迎についてはご本人の意向確認も行い、知人と同じ車両で送迎する事と致しました。

《ご家族より》

訪問介護の際にご飯がたくさん炊いてあったり、煮物が焦げていたり、後片付けがされていない時があつた。

〔改善結果〕

担当した職員が行つたのではなく、利用者さんが行ったことでしたが、職員の訪問ノートへの記録不足がこのご意見の原因と考えられます。家族も分かり易く、職員も記入しやすい様式に変更し、訪問時の実施内容を詳しく記載するようにしました。



ボランティアに来てくださりありがとうございました！

＊歌・演奏・踊り＊

- ・ 玉木社中 筆 祥 会 様
- ・ 新蔵富美男一座 様
- ・ 青柏民謡会 様
- ・ 千 寿 会 様
- ・ 七尾聖書教会 様
- ・ たんぽぽの会 様
- ・ せせらぎ会 様
- ・ 連合石川七鹿羽昨協議会 様
- ・ 七尾民謡会 様
- ・ 城山民謡会 様
- ・ 東雲高等学校吹奏楽部 様
- ・ 東湊小学校 様
- ・ マジック教室1・2・3 様
- ＊裁縫・シーツ交換・喫茶＊
- ・ エナジー若葉 様
- ・ 大谷美智子 様
- ・ 土本雅美 様

＊お化粧＊

- ・ 多 幡 千 尋 様

＊傾聴＊

- ・ 飯 田 真理子 様

＊囲碁・将棋＊

- ・ 加 藤 外志夫 様

＊高松昇 様

＊整容・整頓＊

- ・ 福 田 恵 子 様

＊絵手紙・習字＊

- ・ 山 本 由紀子 様

〔平成25年1月1日〕

平成25年9月末まで

能登福祉会では、ボランティアを募集しています。ご興味のある方は各施設までお問い合わせください。

ご寄付頂きありがとうございます！

福祉の向上に心温まるご芳志をありがとうございました。

- ・ エナジー若葉 様
- ・ 株式会社佐々波鯛網 様
- ・ 七尾まだら参加者一同 様
- ・ 平 野 屋 様
- ・ 宮 口 尚 憲 様
- ・ 西 田 辰 雄 様
- ・ 中 村 良 様
- ・ 山 本 順 子 様

- ・ 津 田 美恵子 様
- ・ 三 山 明 様
- ・ 岩 崎 俊 雄 様
- ・ 大 森 カズ 様

〔平成25年1月〕

平成25年9月末まで

利用者さんの為になるように使用させていただきます。皆様の温かい善意に感謝申し上げます。

（順不同）

編 集 後 記

いつもわかば通信を読んでも頂き、ありがとうございます

わかば通信17号は、各事業所が行っている取り組みを中心にご紹介致しました。

利用者さんに健やかにお過ごし頂けるよう工夫している内容を少しでもご案内できれば、という思いで作成しています。

これからも皆様に能登福祉会をより身近に感じて頂けるよう、様々な角度から充実した紙面作りを心がけていきたいと思ひます。

★広報委員★

- 小山 真季 今田 京子
- 松本 学 久世 泉
- 奥村 有紀 田中 優子
- 桜井 敦子 宮崎 愛
- 扇 達哉 中川 清美

平成24年度 社会福祉法人能登福祉会決算報告
貸借対照表

(平成25年3月31日現在)

(単位：円)

勘 定 科 目	金 額	勘 定 科 目	金 額
資 産 の 部		負 債 の 部	
流 動 資 産	337,055,800	流 動 負 債	79,769,061
現 金 預 金	197,091,414	未 払 金	37,073,246
未 収 金	138,317,107	預 り 金	9,242,436
貯 蓄 金	311,984	前 受 金	0
立 替 金	523,929	引 当 金	33,453,379
前 払 金	773,626	固 定 負 債	367,551,000
仮 払 金	37,740	設 備 資 金 借 入 金	367,551,000
固 定 資 産	1,604,499,865	負 債 の 部 合 計	447,320,061
基 本 財 産	1,489,603,264	純 資 産 の 部	
そ の 他 の 固 定 資 産	114,896,601	基 本 金	3,300,000
		国庫補助金等特別積立金	711,468,576
		そ の 他 の 積 立 金	30,437,210
		次期繰越活動収支差額	749,029,818
		(うち当期活動収支差額)	(71,445,187)
		純 資 産 の 部 合 計	1,494,235,604
資 産 の 部 合 計	1,941,555,665	負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計	1,941,555,665

事業活動収支計算書

自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日

(単位：円)

勘 定 科 目	金 額	勘 定 科 目	金 額
支 出 の 部		収 入 の 部	
経費 人 件 費	603,891,111	介 護 保 険 収 入	805,697,879
事 務 費 支 出	123,475,476	利 用 料 収 入	1,862,424
事 業 費 支 出	136,752,981	措 置 費 収 入	161,628,561
減 価 償 却 費	80,480,603	経 常 経 費 補 助 金 収 入	8,868,282
徴 収 金	28,635	寄 付 金 収 入	374,200
引 当 金 繰 入	33,453,379	雑 収 入	5,618,643
借 入 金 利 息 支 出	4,739,081	引 当 金 戻 入	32,387,414
そ の 他 事 業 活 動 外 支 出	47,816,562	国庫補助金等特別積立金取崩額	37,801,567
特 別 支 出	490,000	受 取 利 息 配 当 金 収 入	27,483
経 費 の 合 計	1,031,127,828	そ の 他 事 業 活 動 外 収 入	47,816,562
そ の 他 の 積 立 金 積 立 額	6,048,000	特 別 収 入	490,000
次期繰越活動収支差額	749,029,818	前 期 繰 越 活 動 収 支 差 額	683,632,631
(うち当期活動収支差額)	(71,445,187)		
支 出 の 部 合 計	1,786,205,646	収 入 の 部 合 計	1,786,205,646

その他、事業内容等の情報公開を行っています。閲覧をご希望の方は、窓口でお申し付け下さい。